



会社名 神田通信機株式会社
代表者名 代表取締役社長 神部 雅人
(コード番号：１９９２ 東証スタンダード市場)
問合せ先 執行役員管理本部長 永 芳 淳 二
電話番号 (０３) ３２５２－７７３１

2025年5月12日に公表いたしました2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、当中間期までの業績及び最近の業績動向を踏まえ、2026年3月期通期連結業績予想につきましても修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

1. 2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異
（2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1株当たり 中間純利益
前 回 予 想 (A)	3,000	△50	△25	60	26 円 21 銭
実 績 (B)	3,031	171	215	227	99 円 66 銭
増 減 額 (B－A)	31	221	240	167	
増 減 率 (%)	1.1	—	—	279.0	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2025年3月期第2四半期)	3,231	338	382	282	120 円 84 銭

	2025 年 1 月 1 日 - 2025 年 3 月 31 日	（単位：百万円）			
	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	6,700	315	375	295	128 円 88 銭
今回修正予想 (B)	6,700	400	470	350	152 円 18 銭
増 減 額 (B - A)	—	85	95	55	
増 減 率 (%)	—	27.0	25.3	18.6	
(ご参考) 前期実績 (2025 年 3 月期)	7,179	625	712	431	185 円 95 銭

3. 差異及び修正の理由

2026年3月期第2四半期（中間期）の業績につきましては、売上高は概ね計画どおりに推移いたしましたが、利益面につきましては、以下の要因により営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益が前回予想を上回りました。

(1) 不動産賃貸事業における修繕費用の期ずれ

不動産賃貸事業において、当中間期に予定しておりました所有建物の大規模修繕工事につきまして、関係各所との調整に時間を要したことにより着工時期が遅延し、下期での実施となる見込みです。

(2) 事業構造改革の遅れ

中期経営計画に基づく事業構造改革につきまして、中核人材の採用等の人的投資、事業競争力強化のための開発投資等の施策に取り組んでおりますが、その実施内容の精査及び効果的な執行時期の検討に時間を要しており、当中間期に予定しておりました費用の相当部分が下期以降となる見込みです。

2026年3月期通期の業績につきましては、上記(1)の大規模修繕工事は下期に実施予定ですが、(2)の事業構造改革に対する費用につきましては、その一部が2027年3月期以降の執行となる可能性があることから、2026年3月期通期の業績予想につきましても併せて修正いたします。

（注）上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成した物であります。実際の業績等は、今後様々な要因により上記予想数値と異なる場合があります。

以 上